

### 第3回電気学会技術者倫理研修会(2010.08.24)実施報告書

1. 開催日時：2010. 8. 24 (火) 10:00～17:00 (情報交換会：17:30～)
2. 開催場所：電気学会本部 会議室
3. 参加者：一般参加者 35名 (大学5名、電力会社4名、メカ7名、その他企業15名、学生4名)
 

倫理委員会関係者	2名
教育WG関係者	6名
計	43名

#### 4. 研修会

##### 4.1 概要

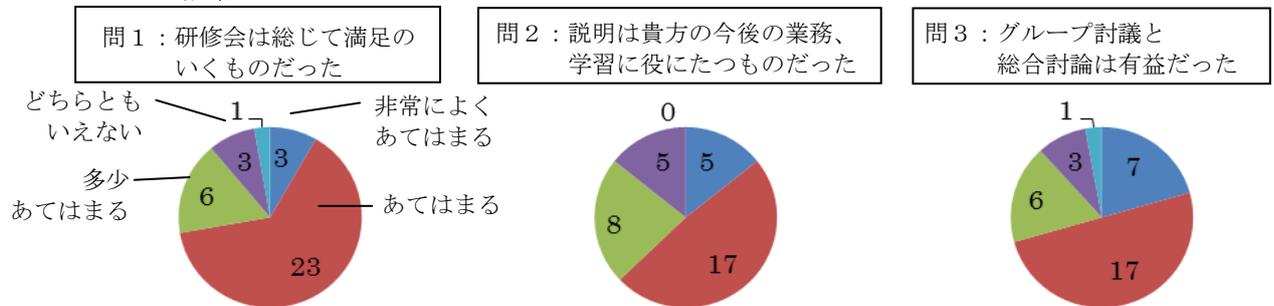
大学や企業などで技術者倫理を如何に学ぶか、また教えるかを研修目的として、3回目となる研修会を開催した。研修会は下記内容で行われたが、グループ討議に先立ち電気学会より技術者倫理事例集が正式に出版されたことを紹介した。

- ・電気学会技術者倫理事例集の要点、学び方と教え方
- ・新しく作成中の事例紹介とグループ討議
- ・電気学会倫理委員会の教育支援活動の概要紹介

##### 4.2 研修会プログラム

- 1) 開会の挨拶 (瀧澤 副委員長)
- 2) オリエンテーション (鳥養委員、葛上委員)
  - ・研修会のプログラム説明、メーリングリストの参加案内、「技術者倫理事例集」紹介
- 3) 事例集を活用した教育実践事例の紹介 (大来主査、清水委員)
- 4) 新事例によるグループ討議に使用する事例紹介 (大来主査、大場委員)
  - ・事例1『工学と金融危機』
  - ・事例2『検査項目リスト漏れにおける「安全」と「情報公開」』
- 5) 新事例によるグループ討議 (大来主査、大場委員)
  - ・グループ討議・・・事例1, 2を各2グループに分れ約60分実施
  - ・グループ発表・・・グループ毎に代表者が討議内容を紹介、質疑応答
- 6) 総合討論 (大来主査、大場委員)
  - ◆参加者から討議テーマを聞き取り
    - テーマ1：大学教育へのサジェッション (企業の良い教育のやり方) を教えてください
    - テーマ2：技術者倫理とコンプライアンス問題のリンク付けはどうあるべきか？
    - テーマ3：大学の先生方に倫理の重要性を理解して頂くにはどうすべきか？
    - テーマ4：事例2に対する問題提起 (公表すれば倒産する危機となる場合どうすべきか？)
    - テーマ5：技術者倫理と企業倫理は、究極的には一致すべきなのか？
  - ◆テーマ毎にフリーディスカッションを実施。(討議内容は、添付資料を参照)
  - 各人それぞれ倫理教育に係わる理念を持っておられるため、非常に有益な意見交換ができた。
- 7) 技術者倫理フォーラム等の活動概要の紹介 (清水委員)
- 8) 閉会の挨拶 (臼田 副委員長)

## 5. アンケート結果



◆「非常によくあてはまる～多少あてはまる」の比率 (%)

問1 89%

問2 86%

問3 88%

問4：研修会への貴方の期待はどのようなものでしたか？（複数回答）

- ・ 倫理教育・事例の考え方を知りたい 22票
- ・ 倫理教育を行っている人達と意見交換をしたい 15票
- ・ 事例集を手に入れたい 11票
- ・ 事例の内容を詳しく知りたい 11票
- ・ 倫理教育を受けたい 6票

— 以上 —